

県や関係団体は何をするの？

取組の方向	取組項目	主な取組内容
 食を通じて健康な体をつくるために	バランスのとれた規則正しい食生活の実践	<p>ア 乳幼児期における基本的な食習慣の確立 乳幼児健診や地域の子育て支援の場を活用した実践促進、保育所・幼稚園での給食・弁当等を活用した食育</p> <p>イ 学校における小中学生への食に関する指導の充実 給食と各教科等を関連付けた指導計画の作成、栄養教諭の配置拡大、地域人材との連携による指導の充実</p> <p>ウ 小中学生の食育のための家庭への支援 学校からの各種情報提供、「早寝早起き朝ごはん」運動の実践促進、P T A活動における情報発信等</p> <p>エ 高校における食育の充実 保健・家庭科等における地域人材や啓発資料の活用、専門学科での指導充実等</p> <p>オ 青年期以降における健全な食生活の実践の支援 男性向け料理教室の実施拡大と参加促進、飲食店や食品販売店などでのバランス弁当等の提供や栄養成分表示等</p> <p>カ 「妊娠婦のための食生活指針」の推進 母親教室での健康教育や情報提供等</p> <p>キ 高齢期における食による健康維持の推進 料理教室、栄養改善教室の実施拡大、配食サービスの充実、かめる歯の健康保持と適切な治療の促進等</p>
	生活習慣病や過度な瘦身等の予防	<p>ア 子どもの肥満予防等の推進 保育所・幼稚園・学校における家庭と連携した肥満予防・栄養指導、学校保健活動の充実等</p> <p>イ 歯の大切さについての子どもへの啓発活動の推進 むし歯・歯肉炎予防指導や歯みがきの習慣付け、歯の役割・よくかむことの大切さの啓発等</p> <p>ウ 思春期からの過度な痩身の予防対策 学校関係者の連携による知識の普及啓発、学園祭等での啓発や学生食堂での献立提供等</p> <p>エ 職場での健康診断等に基づく食生活改善の推進 健康診断における医療保険者と関係者の連携、社員食堂等の指導及び企業における管理栄養士の採用促進等</p> <p>オ 地域における健康づくりの推進 あいち健康プラザ、保健所、医療機関、薬局等における指導、年代に応じた食べ方やかむことの大切さの啓発等</p>
	食の安全に関する信頼の構築	<p>ア 食品表示の適正化の推進 食品表示ウォッチャー等による食品表示の適正化、研修会やパンフによる表示制度の理解促進等</p> <p>イ 食の安全に関する情報提供や意見交換 科学的知見に基づく情報提供や意見交換、事業者の情報発信促進、学校給食を教材として活用した教育等</p> <p>ウ 安全に関する自主管理と情報開示の促進 生産物のトレーサビリティの導入支援、食品製造施設へのH A C C Pシステムの導入等</p> <p>エ 食品と医薬品との相互作用に対する普及啓発 保健機能食品制度や医薬品との相互作用等の普及啓発</p>
	食を楽しむゆとりの確保	<p>ア 給食や弁当を通じた豊かな人間性の育成 給食や弁当の特長を生かした保育所・幼稚園での食への関心の向上、学校給食による感謝の心の育成や会食の楽しさ等の実感</p> <p>イ “おうちでごはんの日”的実践促進 家族団らんの大切さの認識向上、男女共同参画の広報・啓発活動、ワーク・ライフ・バランスの推進等</p> <p>ウ 高齢者の孤食対策等 市町村、N P O等との連携による高齢者同士や地域の子ども達との共食の場づくり等</p>
	体験や交流を通じた食の理解促進	<p>ア 乳幼児期における食とのふれあい機会の確保 食とふれあう機会の大切さの啓発、保育所や幼稚園での栽培・調理体験等の拡充等</p> <p>イ 少年期における食に関する体験等の充実 料理や片付けの取組促進、手軽な栽培の普及、生産者等と学校の連携による計画的な体験学習の環境づくり等</p> <p>ウ 幅広い層に向けた体験・交流の機会の提供 地域における体験・交流に関する様々な取組推進と各地で実施される体験情報の一元的な提供等</p>
	食文化や食事作法等の理解と継承	<p>ア 子どもに対する食事作法の習得や食の多様性の理解 食事作法の家庭への啓発、学校給食を活用した望ましい食事作法の習慣化、アレルギー対応食・多様な食文化への理解促進等</p> <p>イ 給食における地場産物や郷土料理等の導入促進 給食関係者と生産者等との意見交換会、「愛知を食べる学校給食の日」の実施拡大等</p> <p>ウ 伝統料理、郷土料理等の提供促進と継承 インターネットによる伝統料理の情報発信や料理教室による普及、学生食堂・社員食堂での郷土料理の提供促進等</p> <p>エ 高齢者による食事作法や食文化の地域内継承 地縁組織やN P O等による高齢者の知識や経験を伝える仕組みづくり</p>
 食を通じて豊かな心を育むために	食を通じて環境に優しい暮らしを築くために	<p>ア 子どもに対する環境負荷軽減の学習 給食における食べ残しなくす指導、環境学習に関する資料等の活用推進</p> <p>イ 環境に配慮した食生活の実践 買い物・料理・片付けまでの一連の流れにおける環境に配慮した食生活の実践促進</p> <p>ウ 外食時における食べ残し減量策の促進 各自が食事量を選択できる飲食店の普及推進、外食時における食べ残し対策の調査検討等</p>
	農林水産業への理解と地産地消の一層の推進	<p>ア 生物多様性の保全など農林水産業の役割への理解促進 「農のある暮らし」の理解に向けた情報提供、県民参加による生物多様性保全などの活動支援</p> <p>イ 子どもに対する地産地消の理解と利用の促進 学校給食における県内農林水産物の活用促進のための安定的な供給システムづくり</p> <p>ウ 青年期以降における地産地消の実践 直売施設の整備や県民への情報提供の推進、「いいともあいち推進店」の登録拡大や統一キャンペーンの実施等</p> <p>エ 生産者と消費者の思いを伝える農林水産業の実現 消費者ニーズに応えられる生産物の提供と生産のこだわりを伝える工夫等</p>
	農林水産業や食品産業における環境への配慮の徹底	<p>ア 農林水産業における環境への配慮とバイオマスの利活用 G A P（農業生産工程管理）手法の導入、水産資源の持続的利用のための資源管理、家畜排せつ物の利用促進等</p> <p>イ 食品関連事業者における食品廃棄物の削減 廃棄物の削減に向けた情報提供、食品の包装や容器の減量化についての啓発等</p> <p>ウ フードバンク活動の普及啓発 フードバンク活動の企業等への紹介や活動への理解促進</p>
	食育にかかる人材の育成と活動の充実	<p>ア 保育・教育機関における推進体制の充実 保育所・幼稚園での食育の位置付け確保、小中学校等での推進組織づくり、高校保健・家庭科等での資料活用等</p> <p>イ 社会人を対象とした推進体制の充実 管理栄養士・栄養士の研修会開催や市町村への配置推進、管理栄養士等養成校と企業の交流促進等</p> <p>ウ 愛知県食育推進ボランティアの育成と活動の充実 登録推進や講習会等による育成、コーディネートやリーダー育成など活動充実への支援</p> <p>エ 食育に係る多様な人材の育成と活動の促進 食生活改善推進員への講習会の開催、様々な人材への食育情報の提供、食育に取り組む農林漁業関係者の育成等</p> <p>オ 食育推進資材の作成や調査・検定の実施 資料・食育グッズの作成や各種調査、インターネットによる食育検定等</p>
	関係者の役割分担とネットワークの充実	<p>ア 地域食育推進支援会議の開催 各地域における食育推進支援会議の開催や全市町村での食育推進計画作成への支援等</p> <p>イ 地域の活動主体同士の連携企画の促進 ボランティア同士の連携や企業・団体・N P O等のコラボ企画の推進、学校における栄養教諭と生産者との連携等</p> <p>ウ 既存のネットワークを活用した関係者間の情報共有 各ネットワーク内の食育情報の受発信・共有体制の構築</p> <p>エ 食育に関する情報発信の充実 マスコミや食育推進協力店等による効果的な情報発信、県の食育情報サイト「食育ネットあいち」の充実等</p>
	いいともあいち運動の推進	<p>ア 運動の認知度の向上 シンボルマークの貼付やキャンペーンの展開等</p> <p>イ 協働活動の充実 ネットワークの拡大や「出会いの場」の設定による新商品の開発等</p> <p>ウ 県産農林水産物の利用拡大 いいともあいち推進店の登録推進や県との包括協定等に基づくコンビニでの新商品開発・販売等</p>

